コンパクト型
落橋防止装置 接続金具

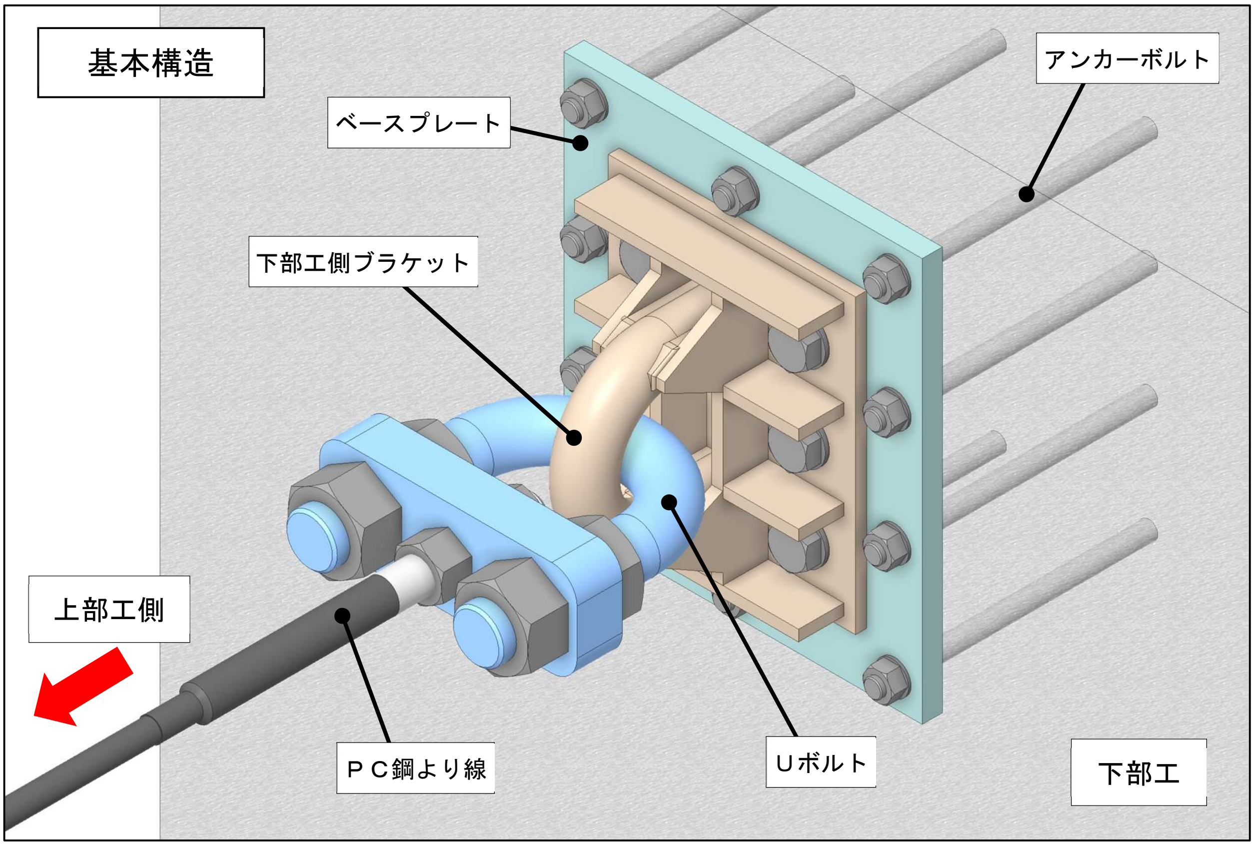
ＵＢコネクト

■はじめに

既設橋梁の耐震補強用落橋防止装置として、上部工と下部工竪壁前面を PC 鋼より線で連結する場合の下部工側ブラケットにおいて、従来はガイドブロックや緩衝材の設置に伴い大型化していました。

また、PC 鋼より線の芯出しに設置精度を要するため、施工性に問題がありました。

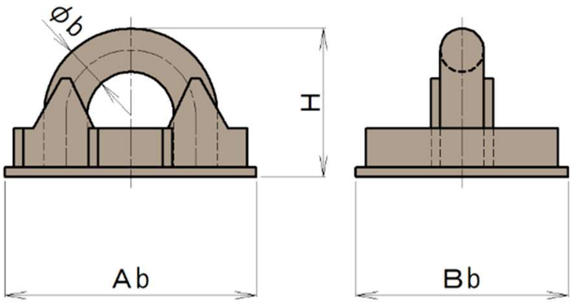
本構造では、部材を削減することでコンパクト化を図り、接続部はＵボルトを用いたフレキシブルな構造とすることで、大幅に施工性の向上が可能となります。



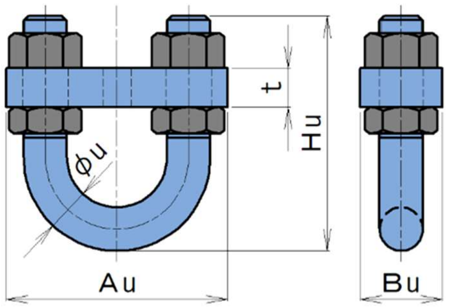
■特長

1． 下部工側ブラケットとＵボルトの、リング形状同士を連結した構造です。
2． 方向性に自由度が得られるため、斜角によるブラケットの大型化を防ぐことができます。
3． 自由度が付与された構造により、施工精度を緩和します。
4． 下部工側ブラケットとＵボルトを標準化することで、製作納期を短縮できます。
5． ベースプレートを設けることで、アンカーボルト設置位置の自由度が向上します。

■標準構造寸法表



下部工側ブラケット



Uボルト

単位：mm

型格		PW40用	PW50用	PW70用	PW100用	PW130用	PW170用	PW200用	PW230用	PW270用
設計対応荷重（kN）		≦330	≦422	≦608	≦826	≦1085	≦1428	≦1649	≦1938	≦2242
下部工側ブラケット（SS400 SM490A）	Ab	450	510	550	580	770	910	1120	1170	1320
	Bb	360	410	450	490	510	620	630	700	880
	H	232	300	317	342	405	437	462	492	536
	Φb	φ65	φ75	φ85	φ100	φ120	φ130	φ150	φ160	φ180
	重量(kg)	62	94	112	136	235	368	448	525	796
Uボルト（SCM435同等以上 S45C 他）	Au	340	400	440	510	610	680	680	740	740
	Bu	125	140	160	190	230	260	260	280	290
	t	55	65	75	90	100	120	130	140	145
	Φu	φ65	φ75	φ85	φ100	φ120	φ140	φ140	φ150	φ160
	Hu	340	385	430	540	590	680	710	775	830
	重量(kg)	41	62	89	150	239	363	394	485	538
許容斜角	65° ～ 90°									
許容鉛直角度	0° ～ 10°									

■実物大実証試験

PC 鋼より線の引張強度以上の耐力を有していることを、引張試験にて確認しています。

下部工側ブラケット

Uボルト

東京ファブリック工業

支 店

札 幌　盛 岡　仙 台　宇都宮　新 潟　東 京　横 浜　名古屋

金 沢　京 都　大 阪　高 松　広 島　福 岡　鹿児島

お問い合わせ先

本 店

〒163-0429　東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル29階

URL：https://www.tokyo-fabric.co.jp/

本カタログの仕様は予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。　掲載の記事・写真・イラスト等を無断で複写したり他に転載する事をお断りします。